

ROSE

富士市発エンターテインメント情報誌 ロゼ
2025-2026 Winter Vol.134

TAKE
FREE
無料

ROSE

富士市文化会館ロゼシアター 「情報誌ロゼ」 2025年12月発行(第134号・冬号)
■発行/公益財団法人富士市文化振興財団 〒416-0953 静岡県富士市蓼原町1750番地 TEL:0545-60-2510 ■企画・編集・制作/公益財団法人富士市文化振興財団 タイムデザイン



INTERVIEW

人形浄瑠璃文楽座・人形

桐竹 勘次郎

きりたけ

かんじろう

桐竹 勘次郎

人形浄瑠璃文楽座・人形
きりたけ かんじろう

人形浄瑠璃 文楽

【昼の部】義経千本桜「道行初音旅」 新版歌祭文「野崎村の段」
【夜の部】曾根崎心中（近松門左衛門）作 野澤松之輔（脚色・作曲）
「生玉社前の段」「天満屋の段」「天神森の段」（澤村龍之介）振付

プロフィール

昭和58年10月21日生まれ。静岡県富士市出身。富士市立須津中学校を経て、私立日本大学三島高等学校へ進学。日本大学芸術学部在学中、人形浄瑠璃文楽と出会い、人形遣いを志すようになる。大学卒業後、平成17年2月 三代桐竹勘十郎に入門、文楽協会研究生となる。平成18年4月 桐竹勘次郎と名のり、国立文楽劇場で初舞台。

【受賞歴】

平成28年 4月 第44回（平成27年度）文楽協会賞
令和 2年 3月 令和元年度大阪文化祭賞＜第一部門＞ ※団体賞
令和 3年 3月 令和2年度文楽協会賞（人形の部）
令和 6年 3月 令和5年度 文楽協会賞（人形の部）

ロゼシアター
on demand

ロゼシアターのさまざまな情報をデジタルコンテンツでお届け！最新情報の一部をご紹介します。

～YouTube Vol.15～

2020年にスタートしたYouTube「ロゼシアターチャンネル」では、現在約170本の動画を公開しています。ロゼシアターの主催する市民ミュージカルのほか、市民演奏家によるコンサートやアウトリーチ事業の様子などをお届けしています。

新人音楽家による演奏会2025

2025年3月14日（金）に開催された「新人音楽家による演奏会2025」の記録映像から、4名の音楽家が出演した場面を抜粋してお届けします。

【動画の出演】

ピアノ：池上晏珠

ソプラノ：大石愛佳

ソプラノ：鳥居由奈

ピアノ：近藤大夢



チャンネル登録をお願いします！！
YouTube「ロゼシアターチャンネル」



LINE公式アカウント 友だち募集中
@093wgbne ロゼシアター【イベント】



令和八年三月六日(金)、約二十年ぶりにロゼシアターで『人形浄瑠璃 文楽』公演を開催します。

文楽が成立した地であり、現在もその中心である大阪にて活躍する富士市出身の人形遣い・桐竹勘次郎さんに

文楽との出会いや、その魅力について、お話を伺いました。

富士市出身のことですが、
地元の思い出はありますか？

富士市には十八歳まで住んでいました。仲の良かった友人が吉原商店街にあるお茶屋さんの息子だったので、よく商店街で遊んだり、駅前で当時付き合っていた彼女とデートしたりしていましたね(笑)。高校生の時、演劇部に入って芝居の世界に足を踏み入れたのですが、初めて劇場でお芝居を観たのはロゼシアターでした。

文楽との出会いを教えてください。

日本大学芸術学部に進学し、舞台役者になろうと勉強をしていた大学一年生の冬、授業の一環として、国立劇場で鑑賞したのが文楽との出会いでした。

当時は文楽を全く知らず、単位欲しさに鑑賞したのですが、人形が人間以上に生きていると感じ、感動しました。こんなに凄い芸能が日本にあることを初めて知り、そこから文楽を観るようになった。

文楽技芸員になりたいと思ったのは？

師匠の『三世桐竹勘十郎襲名公演』を鑑賞し、憧れを持ち、大学生の時には既に役者では



なく人形遣いになりたいと思っていました。両親に文楽の人形遣いになりたいと打ち明けた際、遠い知り合いに人形遣いの方がいるということを知り、ご縁があつて、吉田輔さんを紹介していただきました。

文楽の技芸員になるためには、文楽劇場で〃研修生〃となり芸能を学ぶという方法があるのですが、一輔さんに「そんなに熱意があるのなら、研究生」として技芸員に直接弟子入りする方法もある」と教えていただきました。勘十郎師匠への憧れを伝えたところ、「勘十郎さんだったら紹介してあげられるよ。来週おいで」ということになり、忘れもしません。国立劇場小劇

富士市のお客様に向けて
メッセージをお願いします。

残念ながら今回の公演に出演できないのですが、大阪の地で、富士の湧き水で育った人間が頑張っておりますので、是非文楽に親しみをを持って観ていただければと思います。

ありがとうございました。

取材・文／植松芳奈子
撮影／長橋睦

勘次郎さんがされている、人形遣いについて教えてください。

場の楽屋食堂の入口をガチャッと開けたら、桐竹勘十郎さんがいらつしやつて、憧れの勘十郎さんを前に、挨拶もそこに弟子入りさせてください！と伝えました(笑)。その後、研究生として勉強をさせていただきました。大学卒業と同時にめでたく技芸員というプロの道に進み、そこからはもう早いもので、今年で十九年目になります。

今回の演目の見どころは、

曾根崎心中は、近松門左衛門の書き上げた名作中の名作です。映画『国宝』でも出てきたように歌舞伎でも演じられています。元々は人形浄瑠璃として竹本座で作りに上げたのが初演で、本来は人形浄瑠璃の演目なんです。

見どころは、あの「天満屋の段」。遊女お初の足に徳兵衛が頬を添えて、心中の決意をする

人形遣いの難しさや面白さはどんなところでしょうか？

三人で息を合わせて遣うというのが、難しくもあり楽しさでもあり、魅力の一つです。人形遣いは言葉を喋りませんので、指示も口に出さず、主遣いから無言の合図が出てゐるんですね。その合図に合わせて、左遣いも足遣いも動くのですが、慣れないうちは合図が受け取れずにばらばらになってしまいます。それが、バチッと合つて、お客様からわあっと拍手をいただいたときは、この世界に入って良かったなという気持ちになります。もちろん、その拍手は師匠方にむけられた



あとは人形の生き生きとした動きと、太夫の一人で何役も語り分ける変幻自在の語り、三味線の心情を表すような音色、ポイントは語りつくせないほどありますね。私は、人形遣いですが、特に顔が変わらないはずの人形が笑ったり、怒ったり、涙したり、そういった変わっていないのに変化していく人形の芝居をまず注目して見ていただけたらと思います。

文楽は人形、太夫の語り、三味線の音楽、そして文学としてもすぐよくできている総合芸術なので、一か所、好きになったら次はこれ、次はこれ…と、どんどん掘り下げられます。文楽は一生楽しめる芸能です。

人形浄瑠璃 文楽

【日 時】 令和八年3月6日(金)
昼の部／開場13:00 開演13:30 夜の部／開場17:30 開演18:00
★公演当日、16:10からガイドトーク～人形遣いの世界～を開催！

【場 所】 ロゼシアター 中ホール
【入場料】 昼の部／夜の部 各回(全席指定・税込) 一般4,000円 学生1,000円

＜お得なセット券も販売！＞

- 文楽通し券(文楽 昼の部+夜の部) 6,400円
- 1月30日(金)開催 葛西聖司の入門講座 文楽のツボ ～人形芝居を楽しむ法～
- 文楽 昼の部+葛西入門講座 4,400円
- 文楽 夜の部+葛西入門講座 4,400円

※末就学児入場 ※学生は25歳以下対象

【チケット発売】12月18日(木)10:00～WEB ※翌19日(金)10:00～窓口

EVENT SCHEDULE

2026

イベントスケジュール 2026年 1月～4月

ロゼシアター主催・共催事業のご案内

2月

創作ダンス体験ワークショップ カラダとあそぼう!だんだんダンス!

日 時: 2月14日(土)、22日(日)
両日とも13:15～16:00

会 場: リハーサル室
参加料: 無料
対 象: 小学4年生～中学3年生
20名
申込み: 事前申込制

参加者募集

募集期間: 12月14日(日)
10:00～
※詳細はホームページを
ご確認ください



講師 中村香 (振付家・ダンサー)

2月

新進アーティスト作品展vol.24 -Art Generation 2026-

日 時: 2月28日(土)～3月8日(日)
10:00～18:00 ※最終日は17:00まで

会 場: 展示室
入場料: 無料

作品募集



前回の様子

受付期間1月4日(日)～2月1日(日)
※詳細はホームページを
ご確認ください

3月

人形浄瑠璃 文楽

日 時: 3月6日(金)
昼の部/開場13:00 開演13:30
夜の部/開場17:30 開演18:00

★公演当日、16:10からガイドトーク～人形遣いの世界～を開催!

会 場: 中ホール

入場料: (全席指定・税込)

昼の部/夜の部
各回 一般 4,000円 学生 1,000円
[セット券]

・文楽通し券(昼の部+夜の部) 6,400円
・昼の部+葛西入門 4,400円
・夜の部+葛西入門 4,400円
※未就学児入場不可 ※学生は25歳以下対象



文楽 曾根崎心中

発売日 WEB: 12月18日(木)
窓 口: 12月19日(金)

3月

新人音楽家による演奏会2026

日 時: 3月13日(金)
開場18:00 開演18:30

会 場: 小ホール

入場料: (自由席・税込)
均一 1,000円
※未就学児入場不可



前回の様子

発売日 12月22日(月)
WEB・窓口同時発売

4月

ロゼこども スプリングコンサート

【演奏】アンサンブルローズ

日 時: 4月11日(土)
1回目/開場10:00 開演10:30
2回目/開場12:30 開演13:00

会 場: 中ホール
入場料: (全席指定・税込)
均一 500円

※0歳から入場可
※3歳以上有料
2歳以下は保護者1名につき
1名までひざ上鑑賞無料



前回の様子

発売日 WEB: 3月15日(日)
窓 口: 3月16日(月)

4月

松平健・コロッケ ★エンタメ魂

日 時: 4月18日(土)
① 開場12:30 開演13:00
② 開場16:30 開演17:00

会 場: 大ホール
入場料: (全席指定・税込)
一般 7,000円
小学生 2,000円
※未就学児入場不可



松平健



コロッケ

共

発売中

WEB購入手順

- 1 ロゼシアターホームページ <https://rose-theatre.jp> (24時間対応)
- 2 「ロゼフレンドシップ」へログイン ※「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です
- 3 公演・座席選択 「座席指定して予約」より座席を選択可能
- 4 支払方法・チケット引取方法 選択

クレジットカード決済 ▶ 会館窓口またはセブンイレブン店頭引取が選択可
セブンイレブン支払 ▶ セブンイレブン店頭でチケット引取

※車いす席はロゼシアターへお問い合わせください ※発売初日は10:00からの販売となります ※購入後の変更・キャンセルはできません

※公演により支払い方法が
異なる場合がございます

1月

富士山静岡交響楽団 新春富士ニューイヤーコンサート ～響けオーケストラ 富士山のふもと～

日 時: 1月18日(日) 開場12:45 開演13:30
会 場: 大ホール

入場料: (全席指定・税込)
一般 3,000円 学生 1,000円

※未就学児入場不可 ※学生は25歳以下の大学生までが対象
※当日500円増(一般のみ)

共

発売中



指揮 藤岡幸夫



ピアノ 飯田知樹



富士山静岡交響楽団

1月

葛西聖司の入門講座「文楽のツボ」 ～人形芝居を楽しむ法～

日 時: 1月30日(金)
開場18:00 開演18:30

会 場: 小ホール

入場料: (自由席・税込)
一般 1,000円 学生 500円
※未就学児入場不可
※学生は25歳以下対象

文楽公演との
セット券あり

発売日
WEB: 12月18日(木)
窓 口: 12月19日(金)



葛西聖司

2月

第13回 ロゼ富士山こども将棋大会

日 時: 2月11日(水・祝)
会 場: 展示室・和室 ほか
申込み: 事前申込制

参加者募集

対象: 小学3年生以下の部 32名
小学4～6年生の部 32名
募集期間: 1月4日(日) 14:00～1月12日(月・祝)
※詳細はホームページを
ご確認ください



前回の様子

2月

レクチャーコンサート2026 ～クラシック 名曲の花束～

日 時: 2月13日(金)
開場18:30 開演19:00

会 場: 小ホール
入場料: (全席指定・税込)
均一 3,000円
※未就学児入場不可

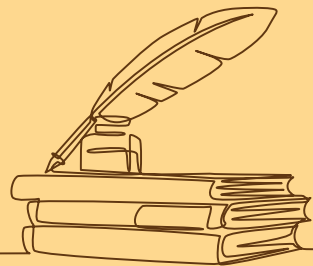
出演【ナビゲーター】 浦久俊彦
【演奏】 フジソリスデン
ピアノ 鈴木照代・仁藤里枝・島田佑佳
マリンバ 増田清美
フルート 中川美恵
オーボエ 後藤 彩
テノール 紀野洋孝(ゲスト出演)
ピアノ伴奏 渡辺静香

発売中



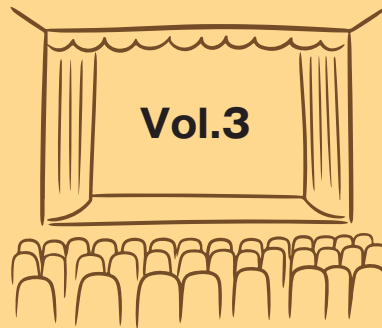
ナビゲーター 浦久俊彦

文筆家・文化芸術プロデューサー。軽井沢のひとり図書館「本の森」館長。愛知県教育委員会教育アドバイザー、一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、文化芸術系人材育成コミュニティ「ダ・ヴィンチの学校」学長など、未来の文化人育成にも力を注ぐ。2021年3月、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。著書に『138億年の音楽史』（講談社）、『フ란ツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』『ベートーヴェンと日本人』（以上、新潮社）、『オーケストラに未来はあるか（指揮者・山田和樹との共著）』（アルテスパブリッシング）、『リベラルアーツ～「遊び」を極めて賢者になる』（集英社インターナショナル）など。最新刊は、『音楽家は本を読む 浦久俊彦の乱読道場』（アルテスパブリッシング）。



KATALOG 語るく ～開演ベルが鳴る前に～

音楽、演劇、ミュージカル、伝統芸能まで一。
人と人とをつなぎ、感動を共鳴させてきた劇場文化。
その魅力を、多彩な分野で活躍する
文化芸術プロデューサーが
縦横無尽に語りかける気楽なエッセイ、
まもなく開幕です。ごゆっくりお楽しみください。



Vol.3

文楽に魅せられて

文楽をこよなく愛する ぼくの友人

「文楽」といえば、ぼくにはすぐにその姿が思い浮かぶひとりの女性がいいます。往年の名映画監督小津安二郎の親戚筋にあたる魅力的な女性で、ぼくの三十年来の友人でもあります。彼女は、文楽の公演があると聞くと地の果てまでも飛んでいくような熱烈な文楽ファン。いったい文楽のどこに魅せられるのか。聞いてみると、もともとは西洋のモードやグルメに惹かれていたそうですが、外資系の広告代理店で働いていたころ、外国人に囲まれているうちに、逆に自分のな

意味はわからないけど、 涙が出た

なかでも、素浄瑠璃（太夫の語り）と三味線だけのシンプルな浄瑠璃にふれたときの感動は格別だったとか。太夫のこ

の心地よさに、意味はよく理解できなくとも、なぜか自然に涙があふれてきたそうです。「語り物」とも呼ばれる浄瑠璃のルーツは、十五世紀（室町時代）に全国でブレイクした「浄瑠璃姫十二段草子」という浄瑠璃姫と義経の恋物語にあるとされますが、その語りに人形による演技が加わったのが「人形浄瑠璃」、すなわち文楽です。素浄瑠璃から人形浄瑠璃の世界に入っていた彼女は、そこで「人形」のもつ奥深さに魅せられることになりました。

人形に魂が宿る

文楽に登場する人形は、じつに多彩です。現在、文楽で用いられている人形が芝居化されたのは、古くは西宮の百太夫という神職が自分で謡いながら人形を使っていた神託をのべ、神の徳をたたえて天下太平を祈った神事から発したとされますが、三人がかりで一体の人形を動かすという文楽の人形遣いの妙技にすっかり夢中になった彼女は、いつのまにか、かぶりつき（客席の最前列）にいつも陣取って、食い入るように人形たちの仕草を愛でるようになったそうです。たしかに、文楽の人形には、いいよつのない魅力がありま



豊竹肥前座の人形遣い（『豊竹肥前座 乱菊枕児慈童』国立劇場所蔵） 出典：文化デジタルライブラリー

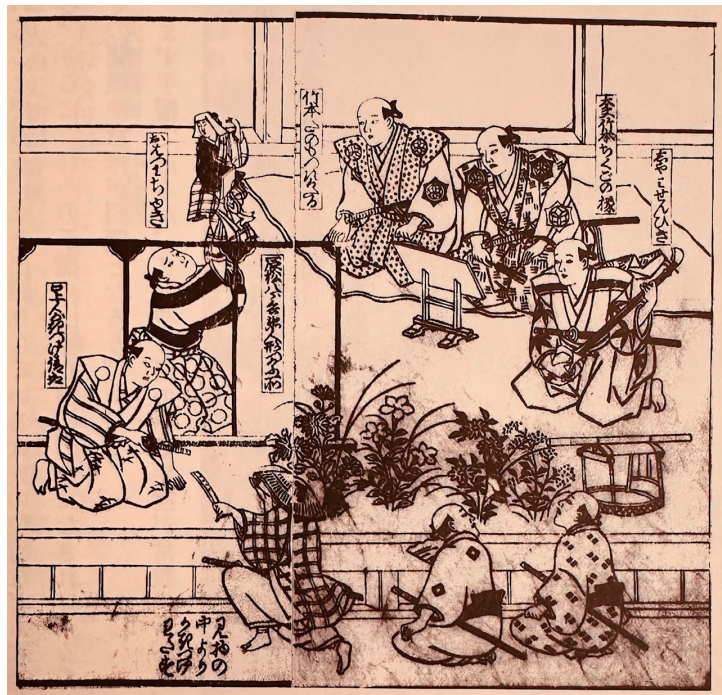
「心中」で涙い遂げる 愛のかたち

文楽は、たんなる人形劇ではなく、人間の感情と物語を極限まで凝縮した舞台芸術です。その舞台を支えるのは、太夫の「語る技術」と、「ひとりオーケストラ」ともいわれる文楽三味線の妙技。そしてもうひとつ、忘れてはならないのが劇的な物語のおもしろさです。なかでも生涯に百数十編の作品を書き、二〇二四年に没後三〇〇年を迎えた近松門左衛門は、日本のシェイクスピアとも称される恋愛物語の大家。「世話物」と呼ばれた男と女の愛のドラマの結末に、「ふ

たりは結ばれました、めでたしめでたし」ではなく、近松は必ずといっていいほど「心中」を描きます。でも、「この世で結ばれずとも、あの世で一緒になれば幸せ」という「来世信仰」が強かった江戸時代の心中は、悲劇というよりも、むしろ愛するふたりにとっては、ハッピーエンドでもあったわけです。彼の代表作『曾根崎心中』の最後は「誰が告ぐ」とは、曾根崎の森の下風音に聞え。とり伝へ、貴賤群衆の回向の種。未来成仏、疑いなき、恋の。手本となりにけり」という、なんと切ない、けれども日本人ならではの美意識に彩られて、その幕を下ろします。

浦久俊彦

す。動かないはずの人形の表情が、笑ったり、怒ったり、泣いたり……。とくに、文楽によく登場する袖をかねて悔し泣きする婦人や、途方に暮れてさめざめと泣く男など、泣くシーンの多彩さは、文楽の見せ場のひとつです。さらに圧巻は、死ぬ場面。もしかすると文楽の人形の死は、演劇で人間が演じる死の演技をはるかに超越しているのでは？とも思えるほど。人形にはほんとうに魂が宿っていて、人形が死んだとき、その魂が抜けるようにみえるのです。古くから「人の形をしたものには霊的な力が宿る」と伝えられてきましたが、人形に魂が宿っているようにみせるのは、文楽の人形遣いの魔術といえるかもしれません。



曾根崎心中観音廻り図（『牟芸古雅志』所収） 出典：人形浄瑠璃舞台史

参考文献

- 『近松の浄瑠璃』 白石一由著、近代文藝社 1985
- 『近松の世界』 信多純一著、平凡社 1991
- 『人形浄瑠璃舞台史』 人形舞台史研究会編、八木書店 1991
- 『熱烈文楽』 中本千晶著、三一書房 2008



PICK UP

富士山ユースオーケストラ

富士山ユースオーケストラとは？

富士山ユースオーケストラは市民参加型オーケストラで、平成十九年に民間の支援を受け富士宮市に設立され、平成二十三年度から同市の事業として運営されています。

楽団員には、個人レッスンを経て合奏に挑戦する小中高生のほか、他のオーケストラでも活躍する現役音楽家や、かつて演奏活動をしてきた社会人など、幅広いキャリアの持ち主が集まっています。富士宮市だけでなく、富士市など近隣地域からの参加者も多く、地域を越えたつながりが広がっています。

また、個人での参加だけでなく兄弟姉妹、夫婦、親子での参加など、さまざまな年代や関係にある人たちが、「音楽」という共通言語を通じて集い、ひとつのハーモニーを奏でています。若々しいエネルギーと円熟した表現力が共存する演奏は、合奏ならではの魅力を存分に感じさせてくれます。

楽団員の声からは、オーケストラの魅力がいきいきと伝わってきます。以下はその一部です。
■世代や経験を越えて音楽に熱中する姿に刺激を受けています。(ヴァイオリン・学生)
■楽器から離れていた時期もありましたが、温

公益財団法人富士市文化振興財団は、令和七年度より、弦楽器に親しむ子どもたちを支援する新たな取り組みを始めました。その一環として、子どもたちが合奏に挑戦する機会を広げる「富士山ユースオーケストラ」と連携して取り組むことになりました。
多くの子どもたちが活躍するこのオーケストラの魅力と、三月開催の定期演奏会についてご紹介します。

活動・練習について

かい雰囲気ですぐに打ち解けられました。
(チェロ・女性)
■音を重ねていく過程に、合奏ならではの楽しさがあります。(ヴァイオリン・学生)

楽団の活動は、毎年春から始まり、年度ごとに完結するスタイルをとっています。年度はじめの五月にその年度の楽団員を募り、年間約十回の練習を経て、三月の定期演奏会で二年の成果が披露されます。

練習は、杉山佳史氏、土屋義昭氏、恵氏夫妻をはじめとする講師陣の指導のもと行われます。各回の練習の前半は弦楽器と管・打楽器に分かれた分奏、後半は全員そろっての合奏練習が行われます。個人練習で準備した演奏を、分奏で細部まで音を合わせ、合奏練習で更に音を重ね、調和のとれた音楽を作り上げていきます。毎回このような練習を重ね、複数の楽曲を仕上げて演奏会に臨むのです。

定期演奏会のご案内

今年度の定期演奏会は、事業協力の一環として、ロゼシアターで開催されます。クラシックの名曲や映画音楽など、親しみやすく迫力あるプログラムをお届けします。この演奏会の特徴のひとつは、通常、入場が制限されがちな未就学児もご参加いただける点です。お子さま向けに特化したコンサートではないため、席選びや途中退席など、周囲への配慮をお願いする場合がありますが、年齢を問わずどなたでも音楽を楽しめる場となっています。

公演情報

富士山ユースオーケストラ 第14回定期演奏会

日時：2026年3月21日(土)

開場 13:30 / 開演 14:00

会場：富士市文化会館ロゼシアター 中ホール

入場料：無料(未就学児入場可)

《プログラム》

- 【オーケストラ】 ●ラデツキー行進曲(J.シュトラウス)
●歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より間奏曲(P.マスカーニ)
●交響曲第5番「運命」より 第1・第4楽章(L.V.ベートーヴェン) ほか
【弦 楽 合 奏】 ●管弦組曲3番より「アリア」(J.S.バッハ)
●ハイライト from ザ・サウンド・オブ・ミュージック(R.ロジャース)

指揮者プロフィール

杉山 佳史 (すぎやま よしふみ)

富士市出身。吉原第一中学校、富士高等学校を経て国立音楽大学教育音楽学科リトミック専攻卒業。指揮を山本洋志、演奏指導法を佐野良夫、近藤久敦、打楽器を石川ますみ、岡田知之の各氏に師事。これまでに県東部を中心に数多くの楽団を指揮。特に吹奏楽コンクールでは全国大会に七回出場し、金賞を三回受賞。現在、静岡県富士見中学校・高等学校常勤講師。富士交響吹奏楽団常任指揮者、富士宮吹奏楽団ではトレーナーを務めている。また、公益財団法人富士市文化振興財団の評議員を務める。



音楽の輪に加わってみませんか？

音楽ファンはもちろん、地元の活動を応援したい方、家族で心に残る時間を過ごしたい方も、ぜひ演奏会に足を運んでみてください。指揮者がタクトを下ろし、演奏が終わった後に行う拍手も、音楽とともに楽しむ大切な参加のカタチです。
富士山ユースオーケストラが奏でる、世代と地域を越えた音のつながりを、ぜひ会場でご覧ください。

Report



創作ダンス体験ワークショップ

夏休みに放課後児童クラブで、ダンスの楽しさを届けました！

令和7年8月4日(月)、5日(火)

対象：8/4 浮島児童クラブ・よきた児童クラブ 8/5 岩松北児童クラブ・神戸児童クラブ

協力：コドモプラス・Child Care Support ふじ



今年度よりロゼシアターでは、新たなダンス事業を開始しました。この新たな試みでは、現代的なダンス(コンテンポラリーダンス)を取り入れ、鑑賞するだけでなく、体験することを通じて、ダンスの楽しさや魅力をより多くの方に実感していただくことを目指しています。
今回は、リズム遊びや表現運動が学校教育にも取り入れられている小学生を対象に、夏休み期間中、市内にある四か所の放課後児童クラブでワークショップを開催しました。講師には、東京を拠点に活躍する河内優太郎氏と山田茉莉氏、コディネーターに内堀愛菜氏を迎え、自由な発想で、思いっきり踊る体験をしました。最初は、誰でも楽しめるようなシンプルな動きから始まり、そこから自然な流れで少しずつ幾つもの動きが重なっていきます。子どもたち自身も次第にアイデアを出し始め、気付けば、一つのダンス作品が誕生していました。参加した子どもからは「楽しかった！」「もっとダンスをやりたい！」「う嬉しい声もいただき、ダンスの魅力がしっかりと伝わったことを実感しました。」



左から、内堀氏・河内氏・山田氏

より良い方法を模索して充実したプログラムを実施してくれました。

令和八年にはロゼシアターリハール室で小学四年生から中学三年生を対象に、講師にダンサー・振付家の中村蓉氏を迎え「創作ダンス体験ワークショップ カラダとあそぼう!だんだんダンス!」を行います。皆様のご参加をお待ちしています！

講師陣は、富士市の地域性や参加者のニーズを的確に捉え、現場の状況や反応にも柔軟に対応しながら、

参加者募集！

創作ダンス体験ワークショップ カラダとあそぼう!だんだんダンス!

日時：令和8年2月14日(土)、22日(日)

会場：ロゼシアター・リハール室

対象：小学4年生から中学3年生

定員20名(事前申込制・先着順)

※富士市及び近隣市町在住の方

※2日間とおして参加できる方

講師：中村蓉(振付家・ダンサー)

持ち物：動きやすい服装・上履き・水分補給用の飲み物

申込方法：12月14日(日)10:00～

ロゼシアターホームページ自主事業内の催事ページにある参加申込フォームより必要事項を入力する。

【参加申込フォーム必要事項】

- ①参加者氏名 ②性別 ③学年 ④学校名
⑤保護者氏名 ⑥電話番号
⑦普段のダンスを踊る機会について





スペシャル座談会

浦久俊彦×フジゾリスTEN

辻村典枝 渡辺静香 中川美恵

「レクチャーコンサート」は、クラシック音楽に親しみを持って鑑賞していただこうと、平成18年から継続している事業です。
今回からナビゲーターを務める浦久俊彦さんと、演奏を担ってきたフジゾリスTENの皆さんに、これからの「レクチャーコンサート」について語りいただきました。



浦久俊彦

文筆家、文化芸術プロデューサー。著書に、『138億年の音楽史』（講談社）、『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』（新潮社）、『オーケストラに未来はあるか』（アルテスパブリッシング）、『リベラルアーツ〜「遊び」を極めて賢者になる』（集英社インターナショナル）など。2021年、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。2011年より『情報誌ロゼ』にて「クラシック・カフェ」を連載。2025年6月より「語るぐ」連載中

今年二十回目を迎えます。
振り返ってみていかがですか。

辻村 クラシックを聴くチャンスがない方にも楽しめる曲を演奏するほうがよいという声をいただきますが、チケットを買ってご来場いただくお客様にも、私たちにとても芸術性の高いものをご披露したい、また、この機会に研鑽を積みたい、と思っています。皆さんがご存じの曲も入れながら、自分たちも磨き上げていけることをメンバーも期待しています。

渡辺 「レクチャーコンサート」は本格的なクラシック音楽を演奏できる演奏会だと考えています。私にとって一年間勉強した成果を披露する場です。このような環境があることをとてもありがたく感じます。今回は何の曲を演奏しようという原動力になります。

中川 コロナが流行っている時、公演の直前に感染してしまい、頑張っ

浦久 無意識のうちに丁寧な生活に戻りたいという想いがあるからではないでしょうか。そういう時にこの「レクチャーコンサート」が受け皿になるとよいと思います。

二月の「レクチャーコンサート」の聴きどころを教えてください。

辻村 レパートリーに富んだプログラムを五種類の楽器によって演奏します。ピアノ連弾、二台ピアノの演奏も聴きごたえ充分です。またゲストに沼津市出身の声楽家、テノールの紀野洋孝さんを迎え、滝廉太郎の作品を演奏していただきます。

浦久 滝廉太郎は日本人と西洋音楽にとつてエポックメイキング的な存在です。耳に馴染みのある名曲だけではなく、演奏家にとつても取り組みがいのある作品を予定しています。楽しみにしていただきたいと思っています。



辻村典枝

1994年から富士市で活動する音楽団体「フジゾリスTEN」代表を務める。
富士市文化連盟会長、富士市少年少女合唱団指導等、長きにわたり富士市の音楽文化に係る活動に携わる。前富士市文化振興財団理事長

たし、コンサートができない状況もありましたが、長い歴史から考えても文化は廃れていませんね。
浦久 むしろこういう時代だから地域が育む芸術文化の大切さというのは改めて見直されてきていると思います。
クラシック音楽に興味を持っていただくにはどうしたらよいと思いますか。

会問題化されている時代です。だからこそロゼシアターは、芸術や文化を通して、市民が集う「フィルハーモニー」のような存在になっていたきたいと思います。今社会が持っている分断や差別などの問題を解決する方法として、クラシック音楽はとても適しています。精神の部分までを伝えるのはなかなか難しいですが、背景にどんなことがあっても、音楽では伝えきれない理念や背景を伝えていくには「レクチャーコンサート」の意義はとても大きいのではないのでしょうか。

辻村 音楽を広く深くわかっていただくためには、浦久さんのような方に、ナビゲーターをしていただくことはとても良いと思います。内容が分かってそのうえで演奏を聴いていただく、より理解できますね。

音楽とのかかわり方について

渡辺 この十数年くらいで、生活の仕方で音楽が変わっていくということを実感しています。例えば食生活ひとつとっても感性に影響するようです。年齢を重ねたこともありますが、食べ

浦久 お話にあった丁寧な生活はとても大事だと思います。ジャンクなものや情報が溢れる現代社会において、自身の生活や経験の中から気持ちを得ること自体が貴重になっているのかもしれない。聴く音楽も大事ですが、自分自身で歌を歌うとか、ピアノを弾いてみるとか、自分で演奏する音楽も大事だと思います。



中川美恵(フルート) フジゾリスTEN

公演情報

2026年2月13日(金) 19:00開演
ロゼシアター小ホール
入場料(全席指定・税込)
均一3,000円 ※未就学児入場不可
<発売中>

♪サラサーテ／ツィゴイネルワイゼン
♪ガーシュイン／3つのプレリュード
♪シューマン／アダージョとアレグロOp.70
♪滝廉太郎／荒城の月、組曲「四季」
♪クラーウ／序奏とロンドOp.98
♪ローゼンブラット編曲／カルメン幻想曲

ナビゲーター／浦久俊彦
演奏／フジゾリスTEN
<ピアノ> 鈴木照代、仁藤里枝、島田佑佳
<マリンバ> 増田清美
<フルート> 中川美恵
<オーボエ> 後藤 彩
<テノール> 紀野洋孝(ゲスト出演)
<ピアノ伴奏> 渡辺静香

※内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

12

11

INFORMATION from ROSÉ THEATRE

Pick up vol.8

練習室・リハーサル室

練習室WEB仮押さえスタート!

皆様からいただいた声を受け、ロゼシアターの第1・第2練習室、リハーサル室がWEBから仮押さえできるようになりました。これまで以上に便利になった予約サービスをぜひ今後の活動にお役立てください。仮押さえ日から7日以内に窓口での申請が必要です。

詳細はロゼシアターホームページ、もしくは右記QRコードよりご覧ください。



プレゼントのご案内

アンケートに回答いただいた方の中から抽選でチケットプレゼント!

Aコース 公演チケット 昼・夜 各1組2名様

対象公演: 「人形浄瑠璃 文楽」

2026年3月6日(金)

昼の部13:30開演/夜の部18:00開演

Bコース レストラン「ロゼテラス」お食事券 (1,000円分) 2名様

■応募方法

右記QRコードから入力フォームにてアンケートに回答のうえ、ご応募ください。



■受付期間

12月13日(土)~2月8日(日)

※ご応募はおひとり様1件まで(重複がある場合はすべて無効)

※当選者にはご応募時のメールアドレスへご連絡いたします。

休館日のお知らせ

12月28日(日)12:00~1月3日(土)

1月19日(月)

2月16日(月)~19日(木)

3月9日(月)~10日(火)

編集後記

巻頭インタビューのため大阪の国立文楽劇場へ行ってきました。取材の際、特別に人形の首を持たせていただけることに!頭を上下に揺らすという動きの少ない動作でさえ、勘次郎さんは滑らかにゆらゆら、私が持つとガクガクといった感じで、人形遣いの難しさを体感しました。是非、3月の『人形浄瑠璃 文楽』公演で、人形の滑らかな動きをご覧ください。(松)

本誌は11月20日現在の情報です。最新情報はロゼシアターホームページ等でご確認ください。

■ホームページ <https://rose-theatre.jp> ■X「ロゼシアター公式アカウント」@rose_staff_fuji ■YouTube「ロゼシアターチャンネル」 ■LINE ロゼシアター【イベント】

ふじ・紙のアートミュージアム

上岡ひとみ展

観覧無料

2026.1/5(月)~3/15(日)

10:00~18:00

休館日:ロゼシアター休館日に休館

□日程など変更する場合があります。

□詳細はWebsite・Facebook・Instagramをご参照いただくか、お電話にてお問合せください。



ふじ・紙のアートミュージアム

ロゼシアター1階 東側奥

TEL.0545-32-6581 <https://fuji-paperart.jp>

Instagram



レストラン「ロゼテラス」

新メニュー

激辛トマトソースが流れ出す

◎フジヤマ マグマ

スパゲッティ

スープ・サラダ付

1,600円



- ビーフシチューオムライス 1,850円
- アスパラとベーコンのアラビアータ 1,500円
- 炭火焼鳥と彩り野菜のオムライス 1,580円
- ツナと木の子の和風パスタ 1,480円
- なすとモッツアレラのポロネーゼ 1,530円

スープ・
サラダ付

◆営業時間 11:00~15:00(ラストオーダー14:30)

◆場 所 2階レストラン(ロゼテラス)

◆お問合せ ロゼテラス TEL 0545-60-2727

※当面の間は月曜休店・ランチ営業のみ。

詳細は「ロゼテラス」ホームページをご覧ください。

ロゼテラス
ホームページ



FLASH BACK

フラッシュバック

2025年8月~9月

終了したロゼシアター主催事業の様子をお届けします! 2025年8月~9月をフラッシュバック!!

創作ダンスワークショップ 放課後児童クラブ編

※P.9にて
特集レポート
掲載!

8月4日(月) 浮島児童クラブ/よききた児童クラブ

8月5日(火) 岩松北児童クラブ/神戸児童クラブ

弦楽器体験会

バイオリン ひいてみませんか?

8月8日(金) ①10:00 ②11:30 ③13:30 ④15:00

●1きょくぜんぶひけたからまんぞく。(5歳)

●自分の進み具合に合わせて丁寧に
対応してくれた。(中学生)

●チェロに憧れがありずっと弾いて
みたかったのでうれしかった。
(40代)



ワルシャワ国立

フィルハーモニー管弦楽団

9月5日(金) 19:00開演

●音がキレイでみんないきが合っ
てておもしろかった。(小学生)

●素晴らしいの一言!!鳥肌が立ち
ました。是非また再演を!!(50代)

●女性の指揮者ははじめてだった
が迫力と時に繊細な音を出してく
れとても満足でした。(70代)



ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート

9月13日(土) ①10:30 ②13:00

●楽しくなる曲が多いし歌えた。
(小学生以下)

●子どもとわいわい聴くことが出
来て楽しかった。(40代)

●1歳の孫がノリノリだった。(50代)

●親子で楽しめました。(40代)



ロゼこどもサマーフェスティバル ホール探検隊

中学生以上の部 8月6日(水) 19:00

小学生の部 8月7日(木) ①10:00 ②19:00

●普段は見ることのない裏方の仕
事を見れた貴重な経験でした。
(高校生)

●普段は見ることができないロゼ
シアターの内部をくわしく知るこ
とができてよかった。(小学生)

●照明のライトの色を変えたのが
楽しかった。(小学生)



ロゼこどもサマーフェスティバル トレインフェスタ

8月23日(土) 13:00~16:00

8月24日(日) 10:00~16:00

●ミニチュアが大好き。かっこい
い。(小学生)

●いろんな鉄道があって、運転もで
きて楽しかった。(小学生)

●電車好きの息子は本格的な模型
に釘付けでした。本当に楽しく過
すごすことができました。(30代)



静岡県立美術館 移動美術展

9月19日(金)~9月28日(日)

●テーマがしっかりしていて、作品はバラエティーに富んでいて面白かつ
たです。(60代)

●移動美術展のことを初めて知り
ました。富士市内で観覧出来てあ
りがたいです。(70代)

●学芸員さんの話を聞いて風景画
の面白さを知ることができまし
た。(高校生)

